

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2070500539		
法人名	社会医療法人栗山会		
事業所名	グループホームわたぼうし		
所在地	長野県飯田市羽場権現1624		
自己評価作成日	平成30年 8月27日	評価結果市町村受理日	平成30年10月24日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaizokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhvu_detail_2017_022_kani=true&JirgyvoCd=2070500539-00&PrefCd=20&VersionCd=022
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	平成30年 9月14日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

開所19年目を迎え、今年度はこれまで以上に、利用者者と職員が生活を共にする仲間ということを意識し、理念を新しく掲げた。周囲は果樹園に囲まれて一見閉鎖的な立地条件ではあるが、その分ホーム内での楽しみ、利用者の個性に合わせた対応が出来るよう、また終末期ケア等の利用者の状態変化にも柔軟に対応できるように、職員の介護力の向上を意識している。母体医療機関との連携により、訪問看護、訪問診療の対応も根付いている。利用者者と職員という関係性ではなく、好きなことを言い合い、苦手な部分は補い合い、とにかく安心して気楽に「歳を拾って」いただきながら、最期までお手伝いさせていただける関係づくりを目指しています。今年度は、職員体制も変わりましたが、全員が介護経験が豊富なことを活かし、臨機応変なケアができるよう頑張っています。「なんだかわからんけど、今日も1日楽しかった。」と言っていただけの毎日を目指しています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

飯田市羽場地区の市街地を見下ろす小高い丘の、地域に親しまれている白山神社が近くにあり周りを果樹園に囲まれたのんびりとした中に当ホームがある。開設から19年目を迎え、本年4月に管理者が交替し、それを契機に利用者にとって自由で暮し易く生活出来る「わたぼうし」とは何か、また、自分たちが出来ることは何だろうという思いから全員で考え理念を新しく取り決めた。「共に住まう仲間、時間を大切に。喜び・楽しみ・悲しみ・食べる・生きる」と掲げた新理念の下、利用者者を認知症ではなく一人の人として捉え、時として職員一人ひとりが母となり、子どもとなり、孫となり、利用者と共に一つのチームとなって支援に取り組んでいる。理念の中の、特に「食べる＝おいしく食べる事」、「生きる＝毎日生きている事が楽しく感じられる」の2点について特に力を入れ取り組んでいる。「絶対一日を退屈させない」と管理者が自信を持っている通り、ホールにはここにこ笑顔で過ごしている利用者者と飯田地域の方言で元気に話し掛ける職員がいた。楽しませるのが上手で話好きな職員が多く、その場の雰囲気がいち早く感じとり意向を汲み取り、歌やゲーム等に誘導したり、決まった行動はないが基本的には一日の生活の中で賑やかに、普通の会話を楽しみ、笑って一日を締めくくることが第一に取り組んでいる。小奇麗な服装で、また、笑顔で過ごしている利用者を見て、このホームでの生活に満足していることを窺うことができた。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印		項目		取り組みの成果 ↓該当する項目に○印	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○	1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○	1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○	1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○	1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○	1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、生き活きと働けている (参考項目:11,12)	○	1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごしている (参考項目:30,31)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない				